

石垣島（沖縄県）

素材研究
(国内)



まちなか散歩ツアーでは、神が存在する聖地であり、地域の祭祀で中心的な役割を果たす御嶽(オン)も訪れます



石垣市公設市場。南国らしい野菜や果物をおばあさんの露店が並び、肉屋や魚屋、土産物屋、食堂などもあります



北緯24度20分に位置する石垣島は、全天88星座のうち84の星座と21個の1等星をすべて見ることができる「星に一番近い島」です



国指定重要文化財の宮良殿内(みやらどんち)。19世紀初めに首里の貴族屋敷を模して建築されたといえます

ドライブの途中で車を止めて集落を散歩すれば、新たな感動との出会いも。吉原集落の西にある展望台からは、三つ星評価の川平湾を見渡せます

まちなか散歩を島の新たな魅力に
リゾートだけではない文化や歴史を体感

今年3月に新石垣空港が開港し、サザンアイランドリゾートとして注目度がさらに高まっている石垣島。近年は、島独自の自然や文化、歴史などへの理解をより深められる散歩ツアーも人気を集めています。

島人とのふれあいが リピーターをつくる

石垣島は、日本の最西端となる与那国島や有人島としては最南端の波照間島などを含む八重山諸島に位置しています。八重山諸島は、『ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン』で川平湾が最高の三つ星、石垣島が二つ星に格付けされたのに続き、世界最大の旅行ガイドブック専門出版のロンリープラネット社が発行した『ベスト・イン・トラベル2011』でも、「知られざる島々ベスト3」部門の第3位に選出されるなど、世界的にも高く評価されています。

2010年からは石垣市のコミュニティ・交流拠点であるまちなか交流館ゆんたく家を発着点として、歴史的なポイントや観光スポットを巡り、旅行者に深く石垣島を理解してもらう「まちなか散歩ツアー」も実施されるようになりました。

ツアーを主催するタウンマネージメント石垣の西村亮二氏は、「商店街周辺を歩いてもいい、各店の売り上げアップを図ると同時に、島人とふれ合いを通じて島への愛着が深まればリピーター化にもつながる」とツアーの意義を強調しています。

中身の濃いお散歩マップで より深く楽しんでもらう

まちなか散歩ツアーには、登野城方面の「とうぬすくコース」と大川・石垣方面の「ふーがー・いしやなぎらコース」の2コース(約2時間)に加え、約1時間のショートコースも用意。中心部に位置して古くから商業の中心となってきた石垣市公設市場や地域の祭祀で中心的な役割を果たす御嶽(おん)、琉球王府の出先機関だった蔵元跡、石垣島の典型的な屋敷などを回ります。

また、石垣市観光交流協会も2011年に石垣島お散歩マップを作成して、石垣・大川・新川・登野城・美崎町・新栄町・浜崎町・登野城・八重町・大浜・宮良・白保、川平・平久保の6エリアなどをイラスト入りの地図と写真で紹介し、リピーターの町なか歩きツールとして活用。同市観光交流協会の前津秀一郎氏は、「初めて島を訪れる旅行者への観光案内というよりも、リピーター向けに中身の濃い内容とし、石垣島をより深く楽しんでもらえるものにした」と説明。「各地区の青年会なども、それぞれの地域で旅行者への対応を工夫する動きを進めるようになってきている」と今後の展開に期待を示しています。